

# 貧困のない世界を創る 総括

文責 W21-0010C 狩野 歩夢

## 第一章・・・狩野・山口

多次元的なパーソナリティの存在は、必ずしもすべてのビジネスが利益を最大化するというただ一つの目的を目指すことを強いられているわけではない。その新しい場所こそ、ソーシャルビジネスの始まりなのだ。

論点：①ゼミ生や世界の人々にとって幸福とは何か？ ②NGOを創ろう！

## 第二章・・・末次・山崎

ソーシャルビジネスとはどのようなものかの説明。PMBとの違いは何か。

論点：社会企業家の働く価値観を学び、各々にとっての働く定義づけ。

## 第三章・・・台蔵・新川

マイクロクレジットの考えが浸透し、グラミン銀行が成り立つ上で住民との信頼関係がいかに重要であったか。

論点：信用とは何か。

## 第四章・・・山崎・藤巻

資本主義の欠点をグラミンファミリーがカバーしている。

論点：バングラディッシュの産業を基に、SBを設立。（ジュート・エビ産業）

## 第五章・・・白石・小林

国によってSBの対策を変えることが重要。

論点：バングラディッシュが経済発展するためのソーシャルビジネス。

## 第六章・・・山口・台蔵

バングラディッシュの貧しく、栄養失調の子供たちに健康をもたらすためのステップ。（グラミンヨーグルト）

論点：ブレインストーミングで可能性を探る。目的に対し多くのアイデアを出す。

## 第七章…渡部・田端

- ①女性のエンパワーメントの向上。なぜ、教育が必要なのか。
- ②女性が力をつけるためには、さまざまな分野の教育が必要。

論点：女性のエンパワーメントを向上させるには、何故教育が必要なのか？

## 第八章…小林・藤巻

- ①CB（コミュニティービジネス）で地域活性化の試み。
- ②SBより、身近に感じられる、CBの取り組み。

論点：コミュニティービジネスを考える。

## 第九章…岡田・新川

IT革命とグローバリゼーションの進展が、途上国への機会の提供と問題解決のツールとなる。

論点：バングラで困っている人々に役立つ商品を考える！！

## 第十章…渡部・白石

個人が経済成長と環境保護のどちらを優先すべきか。環境保護も必要不可欠であるが、現在のイデオロギー構造や市場では、経済成長は完全に0にはできないので、環境に悪いと分かっても成長し続けるのが現在の社会構造の仕組みである。経済成長によって改善される環境問題もある。（EX・環境のクズネッツ曲線etc.）要するに国際的な条約が必要！

論点：①環境保護と経済成長のメリット&デメリットを上げる。

②環境保護を優先にすべきかVS経済成長を優先にすべきか。

## 第十一章…狩野・末次

SBのゼミ生の疑問点の解決。SBの可能性と本質を探る。

論点：SBについてディベート。 SB VS NGO&PMB

ユヌス氏曰く、貧困のない世界を創る・・・

「できるかできないじゃない。やるかやらないかだ！！」